

2025年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年 2 月13日
東

上 場 会 社 名 日本アイ・エス・ケイ株式会社 上場取引所
コ ー ド 番 号 7986 URL <http://www.king-ind.co.jp/>
代 表 者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）曾根栄二
問合せ先責任者 （役職名）総務部長 （氏名）小林勇司 （TEL）029-869-2001
定時株主総会開催予定日 2026年 3 月27日 配当支払開始予定日 2026年 3 月30日
有価証券報告書提出予定日 2026年 3 月27日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期の連結業績（2025年 1 月 1 日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期	6,064	2.8	595	14.9	604	5.5	418	△3.4
2024年12月期	5,901	3.3	518	2.1	572	3.4	433	15.6

（注）包括利益 2025年12月期 461百万円（△0.3％） 2024年12月期 463百万円（ 14.4％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2025年12月期	271.48	—	9.4	9.5	9.8
2024年12月期	270.17	—	10.5	9.5	8.8

（参考）持分法投資損益 2025年12月期 ー百万円 2024年12月期 ー百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年12月期	6,572	4,708	70.4	3,018.43
2024年12月期	6,205	4,353	69.0	2,722.25

（参考）自己資本 2025年12月期 4,629百万円 2024年12月期 4,283百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年12月期	400	△53	△105	1,411
2024年12月期	329	△22	△116	1,170

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 （合計）	配当性向 （連結）	純資産 配当率 （連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2024年12月期	—	—	—	30.00	30.00	47	11.1	1.2
2025年12月期	—	—	—	30.00	30.00	46	11.1	1.0
2026年12月期（予想）	—	—	—	30.00	30.00		—	

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年 1 月 1 日～2026年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通 期	6,100	0.6	630	5.7	640	5.9	450	7.5	291.78

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期	1,776,000株	2024年12月期	1,776,000株
② 期末自己株式数	2025年12月期	242,407株	2024年12月期	202,470株
③ 期中平均株式数	2025年12月期	1,542,278株	2024年12月期	1,604,830株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年12月期の個別業績(2025年1月1日~2025年12月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	6,064	2.7	565	11.4	576	2.3	408	△5.0
2024年12月期	5,903	3.3	507	5.1	563	6.3	430	17.4
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年12月期	265.09		—					
2024年12月期	268.08		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円		百万円		%	円 銭
2025年12月期	6,451		4,564		70.7	2,976.28
2024年12月期	6,091		4,228		69.4	2,687.43

(参考) 自己資本 2025年12月期 4,564百万円 2024年12月期 4,228百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 企業集団の状況	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
4. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(収益認識関係)	14
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、経済社会活動の正常化が進む中で、各種政策の効果もあって、緩やかに回復しているものの、物価の上昇や金融資本市場の変動等の影響による下振れリスクなど、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもとで当社グループは、積極的な営業活動に取り組み、技術開発力の強化、経費の節減等諸施策を積極的に展開いたしました結果、当連結会計年度の業績は、売上高60億64百万円（前年同期比2.8%増）、経常利益6億4百万円（同5.5%増）、法人税等調整額72百万円の計上により親会社株主に帰属する当期純利益4億18百万円（同3.4%減）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

鋼製品関連事業部門の売上高は17億22百万円（前年同期比6.5%増）、営業利益は2億74百万円（前年同期比7.8%増）となりました。耐火金庫では指紋・静脈認証耐火金庫に次いで最もセキュリティを強化した虹彩・顔認証耐火金庫の拡販に努めました。また、操作履歴機能付指紋認証キーボックス等高付加価値製品の販売促進等積極的な営業展開に努めました結果、売上は前年同期実績を上回りました。

デンタル関連事業部門の売上高は20億65百万円（前年同期比3.8%増）、営業利益は2億79百万円（前年同期比14.2%増）となりました。各種歯科用ユニット等の新規開拓及び買替需要に対する営業活動等積極的に展開いたしました結果、前年同期実績を上回りました。

書庫ロッカー関連事業部門の売上高は19億61百万円（前年同期比2.7%減）、営業利益は1億65百万円（前年同期比3.4%減）となりました。札幌工場・川島工場の生産性向上、新規開拓推進等に努めましたが、前年同期実績を下回りました。

不動産賃貸関連事業部門の売上高は1億78百万円（前年同期比7.7%増）、営業利益は1億55百万円（前年同期比7.6%増）となりました。

その他の事業の売上高は1億36百万円（前年同期比20.8%増）、営業利益は29百万円（前年同期比24.7%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

イ 資産

流動資産は29億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ、現金及び預金の増加2億40百万円、電子記録債権の増加32百万円、商品及び製品の増加16百万円、受取手形及び売掛金の減少1億16百万円、その他の流動資産の減少22百万円等により、1億60百万円増加しました。

固定資産は36億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ、投資有価証券の増加54百万円、退職給付に係る資産の増加2億9百万円、機械装置及び運搬具（純額）減少44百万円等により、2億7百万円増加しました。

ロ 負債

流動負債は11億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ、未払金の減少1百万円、未払法人税等の減少15百万円、支払手形及び買掛金の減少84百万円、未払消費税等の減少2百万円等があり、1億3百万円減少しました。

固定負債は6億90百万円となり、前連結会計年度末に比べ、繰延税金負債の増加89百万円、その他の固定負債の増加21百万円等により、1億15百万円増加しました。

ハ 純資産

純資産合計は47億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ、利益剰余金の増加3億71百万円、自己株式の増加58百万円、その他有価証券評価差額金の増加32百万円等により、3億55百万円増加しました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物は、前年同期に比べ2億40百万円増加し14億11百万円(20.6%増)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益6億3百万円、減価償却費74百万円、売上債権の減少額83百万円の収入があった一方、退職給付に係る資産の増加額2億9百万円、仕入債務の減少額84百万円、法人税等の支払額1億16百万円等の支出があったことにより、4億円の収入(前年同期は3億29百万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出47百万円、投資有価証券の取得による支出5百万円等の支出により、53百万円の支出(前年同期は22百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得による支出58百万円、配当金の支払額46百万円等により、1億5百万円の支出(前年同期は1億16百万円の支出)となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期	2025年12月期
自己資本比率(%)	64.9	67.2	67.0	69.0	70.4
時価ベースの自己資本比率(%)	40.4	39.6	40.1	38.0	41.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	233.0	—	2,016.8	1,048.4	1,567.3

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを使用しております。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利息を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

当社グループとしては、引き続き高品質・低コストの生産体制の確立、営業活動の強化、新製品の開発、管理部門の効率化に取り組み、業績の向上に努める所存であります。次期の連結業績見通しにつきましては、売上高61億円、営業利益6億30百万円、経常利益6億40百万円、親会社株主に帰属する当期純利益4億50百万円を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識し、配当金につきましては、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施することを基本方針としており、1株当たり30円の期末配当を予定しております。

内部留保金につきましては、経営体質の一層の充実ならびに市場ニーズに応える製品開発体制の強化を図るために、有効投資してまいりたいと考えております。

2. 企業集団の状況

当社グループは、当社及び連結子会社1社(㈱ビアンエアージャパン)で構成され、鋼製品関連、書庫ロッカー関連及び、歯科医療機器関連の製造販売並びに建物賃貸等の事業活動を行っております。

当社グループの事業における位置付け及びセグメントとの関連は、次のとおりであります。なお、以下に示す区分はセグメントと同一の区分であります。

鋼製品関連……………耐火金庫等の製造販売及び手提金庫の仕入販売

当社が製造及び仕入販売しております。

デンタル関連……………歯科医療機器の製造及び仕入販売

当社が製造及び仕入販売しております。

歯科部品の一部は、連結子会社(㈱ビアンエアージャパン)から仕入れております。

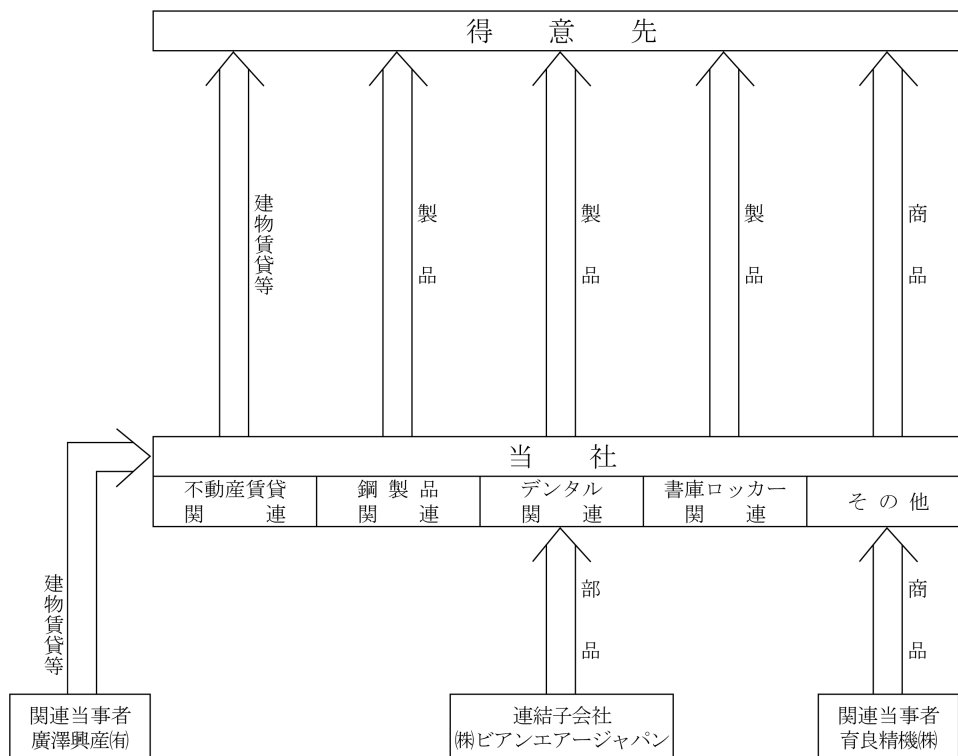
書庫ロッカー関連…書庫ロッカー等の製造販売

当社が製造販売しております。

不動産賃貸関連……………建物の賃貸等

その他……………工具の販売等

当社が仕入販売しております。



3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、I F R Sの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,170,233	1,410,760
受取手形及び売掛金	1,222,412	1,106,235
電子記録債権	105,152	137,965
商品及び製品	95,715	112,054
仕掛品	25,495	39,477
原材料	164,400	159,544
その他	25,562	2,962
貸倒引当金	△838	△838
流動資産合計	2,808,132	2,968,161
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	313,143	298,788
機械装置及び運搬具（純額）	172,079	127,993
土地	1,430,731	1,430,731
その他（純額）	663	1,822
有形固定資産合計	1,916,617	1,859,336
無形固定資産		
ソフトウェア	1,486	2,386
無形固定資産合計	1,486	2,386
投資その他の資産		
投資有価証券	215,922	270,069
退職給付に係る資産	1,237,571	1,447,248
敷金及び保証金	24,960	24,918
その他	310	310
投資その他の資産合計	1,478,764	1,742,546
固定資産合計	3,396,868	3,604,269
資産合計	6,205,000	6,572,430

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	606,561	522,411
未払金	182,432	181,039
未払法人税等	77,544	62,023
未払消費税等	85,533	82,630
賞与引当金	61,862	63,451
その他	262,811	261,736
流動負債合計	1,276,746	1,173,293
固定負債		
繰延税金負債	483,056	572,538
役員退職慰労引当金	56,310	61,360
その他	35,547	56,547
固定負債合計	574,913	690,445
負債合計	1,851,659	1,863,739
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,090,800	1,090,800
資本剰余金	64,000	64,000
利益剰余金	3,287,054	3,658,542
自己株式	△253,815	△312,125
株主資本合計	4,188,039	4,501,217
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	95,510	127,830
その他の包括利益累計額合計	95,510	127,830
非支配株主持分	69,791	79,643
純資産合計	4,353,340	4,708,691
負債純資産合計	6,205,000	6,572,430

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
売上高	5,901,003	6,064,134
売上原価	4,173,778	4,208,292
売上総利益	1,727,224	1,855,841
販売費及び一般管理費	1,208,510	1,260,029
営業利益	518,713	595,812
営業外収益		
受取利息	0	6
受取配当金	5,592	6,637
補助金収入	45,584	—
その他	2,843	1,913
営業外収益合計	54,020	8,557
営業外費用		
手形売却損	314	255
営業外費用合計	314	255
経常利益	572,420	604,114
特別利益		
受取保険金	31,469	—
特別利益合計	31,469	—
特別損失		
固定資産除却損	2,696	737
特別損失合計	2,696	737
税金等調整前当期純利益	601,193	603,376
法人税、住民税及び事業税	105,231	101,282
法人税等調整額	58,274	72,797
法人税等合計	163,505	174,080
当期純利益	437,688	429,296
非支配株主に帰属する当期純利益	4,106	10,602
親会社株主に帰属する当期純利益	433,582	418,693

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
当期純利益	437,688	429,296
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25,333	32,320
その他の包括利益合計	25,333	32,320
包括利益	463,021	461,616
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	458,915	451,014
非支配株主に係る包括利益	4,106	10,602

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,090,800	64,000	2,902,112	△186,978	3,869,933
当期変動額					
剰余金の配当			△48,639		△48,639
親会社株主に帰属する当期純利益			433,582		433,582
自己株式の取得				△66,837	△66,837
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	—	384,942	△66,837	318,105
当期末残高	1,090,800	64,000	3,287,054	△253,815	4,188,039

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	70,177	70,177	66,435	4,006,546
当期変動額				
剰余金の配当				△48,639
親会社株主に帰属する当期純利益				433,582
自己株式の取得				△66,837
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	25,333	25,333	3,356	28,689
当期変動額合計	25,333	25,333	3,356	346,794
当期末残高	95,510	95,510	69,791	4,353,340

当連結会計年度(自 2025年 1 月 1 日 至 2025年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,090,800	64,000	3,287,054	△253,815	4,188,039
当期変動額					
剰余金の配当			△47,205		△47,205
親会社株主に帰属する当期純利益			418,693		418,693
自己株式の取得				△58,309	△58,309
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	—	371,488	△58,309	313,178
当期末残高	1,090,800	64,000	3,658,542	△312,125	4,501,217

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	95,510	95,510	69,791	4,353,340
当期変動額				
剰余金の配当				△47,205
親会社株主に帰属する当期純利益				418,693
自己株式の取得				△58,309
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	32,320	32,320	9,852	42,172
当期変動額合計	32,320	32,320	9,852	355,350
当期末残高	127,830	127,830	79,643	4,708,691

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	601,193	603,376
減価償却費	78,200	74,274
固定資産除却損	2,696	737
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,393	1,589
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	838	—
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△200,412	△209,677
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,276	5,050
受取利息及び受取配当金	△5,592	△6,643
支払利息及び手形売却損	314	255
受取保険金	△31,469	—
未払法人税等 (外形標準課税) の増減額 (△は減少)	1,315	△319
売上債権の増減額 (△は増加)	87,901	83,363
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△5,255	△25,465
仕入債務の増減額 (△は減少)	△165,318	△84,149
未払金の増減額 (△は減少)	17,865	14,659
未払消費税等の増減額 (△は減少)	8,232	△2,903
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△5,925	21,000
その他	—	35,596
小計	391,253	510,743
利息及び配当金の受取額	5,592	6,643
利息の支払額	△314	△255
保険金の受取額	31,469	—
法人税等の支払額	△98,668	△116,483
営業活動によるキャッシュ・フロー	329,332	400,648
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△18,387	△47,299
投資有価証券の取得による支出	△4,904	△5,140
無形固定資産の取得による支出	—	△1,600
敷金及び保証金の回収による収入	625	42
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,666	△53,998
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△66,837	△58,309
配当金の支払額	△48,594	△46,745
非支配株主への配当金の支払額	△750	△750
財務活動によるキャッシュ・フロー	△116,181	△105,805
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	190,484	240,844
現金及び現金同等物の期首残高	979,748	1,170,233
現金及び現金同等物の期末残高	1,170,233	1,411,077

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱いおよび「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の分配の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品・サービス別に「鋼製品関連事業」「デンタル関連事業」「書庫ロッカー関連事業」「不動産賃貸関連事業」の4つを報告セグメントとしております。「鋼製品関連事業」は、主に企業から一般家庭まで幅広い分野に対応した耐火金庫の製造・販売を行っております。「デンタル関連事業」は、歯科医療に関する設備・機器類を扱っており、主に歯科ユニットの製造・販売を行っております。「書庫ロッカー関連事業」は、コインロッカーなどの金属性多目的収納庫の製造・販売を行っております。「不動産賃貸関連事業」は、建物等の賃貸を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は市場価格を勘案し、価格交渉の上決定しております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	鋼製品 関連事業	デンタル 関連事業	書庫ロッカー 関連事業	不動産賃貸 関連事業	計				
売上高									
顧客との契約から 生じる収益	1,616,656	1,989,987	2,015,861	—	5,622,505	112,748	5,735,253	—	5,735,253
その他の収益	—	—	—	165,750	165,750	—	165,750	—	165,750
1. 外部顧客への売上高	1,616,656	1,989,987	2,015,861	165,750	5,788,255	112,748	5,901,003	—	5,901,003
2. セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	32,183	3,312	35,495	—	35,495	△35,495	—
計	1,616,656	1,989,987	2,048,044	169,062	5,823,750	112,748	5,936,498	△35,495	5,901,003
セグメント利益	254,869	245,082	170,859	144,915	815,728	23,543	839,271	△320,558	518,713
セグメント資産	612,345	444,990	1,145,441	777,148	2,979,925	—	2,979,925	3,225,075	6,205,000
その他の項目									
1. 減価償却費	20,691	6,917	36,352	12,040	76,002	—	76,002	2,198	78,200
2. 有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	13,501	20,323	12,300	—	46,124	—	46,124	—	46,124

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工具の販売等を行っております。

2 (1) セグメント利益の調整額△320,558千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額3,225,075千円は、各報告セグメントに帰属しない全社資産であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 セグメント負債の金額は、当社の取締役会で定期的に提供・使用されております。

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	鋼製品 関連事業	デンタル 関連事業	書庫ロッカー 関連事業	不動産賃貸 関連事業	計				
売上高									
顧客との契約から 生じる収益	1,722,049	2,065,829	1,961,543	—	5,749,421	136,179	5,885,601	—	5,885,601
その他の収益	—	—	—	178,533	178,533	—	178,533	—	178,533
1. 外部顧客への売上高	1,722,049	2,065,829	1,961,543	178,533	5,927,954	136,179	6,064,134	—	6,064,134
2. セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	77,479	1,200	78,679	—	78,679	△78,679	—
計	1,722,049	2,065,829	2,039,022	179,733	6,006,633	136,179	6,142,813	△78,679	6,064,134
セグメント利益	274,849	279,909	165,064	155,990	875,813	29,366	905,180	△309,368	595,812
セグメント資産	632,269	490,246	1,162,532	765,298	3,050,346	—	3,050,346	3,522,091	6,572,438
その他の項目									
1. 減価償却費	18,087	6,571	35,429	11,791	71,880	—	71,880	2,394	74,274
2. 有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	2,500	5,423	8,980	—	16,903	—	16,903	1,729	18,632

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工具の販売等を行っております。

- す。
- 2 (1) セグメント利益の調整額△309,368千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額3,522,091千円は、各報告セグメントに帰属しない全社資産であります。
 - 3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 - 4 セグメント負債の金額は、当社の取締役会で定期的に提供・使用されております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり純資産額	2,722.25円	3,018.43円
1株当たり当期純利益	270.17円	271.48円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式がないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	433,582	418,693
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	433,582	418,693
普通株式の期中平均株式数（千株）	1,604	1,542

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度末 (2024年12月31日)	当連結会計年度末 (2025年12月31日)
純資産の部の合計額（千円）	4,353,340	4,708,691
普通株式に係る純資産額（千円）	4,283,549	4,629,047
差額の内訳		
非支配株主持分（千円）	69,791	79,643
普通株式の発行済株式数（千株）	1,776	1,776
普通株式の自己株式数（千株）	202	242
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数（千株）	1,573	1,533

(重要な後発事象)

該当事項はありません。